

「配配メール クラウドサービス」 セキュリティガイドブック

～ラクスが行っているセキュリティ対策のご説明及び
お客さまのご利用におけるセキュリティ上の注意点～

(株)ラクス クラウド事業本部
TEL : 03-6675-3612
FAX : 0120-82-5348
Mail : haihaimail@rakus.co.jp
URL : <https://www.hai2mail.jp>



目次

■はじめに

弊社のセキュリティ対策の特徴をご説明します。

■配配メールが機能として持つセキュリティ対策

配配メールに実装されているセキュリティ対策機能についてご説明します。

■配配メールにおける脆弱性診断

配配メールにて行っている脆弱性診断内容についてご説明します。

■配配メールのサーバ運用・管理上のセキュリティ対策

配配メールサーバが設置されているデータセンターにおけるセキュリティ対策やデータバックアップの仕組みなどサーバ運用・管理上のさまざまなセキュリティ対策、データ保全対策についてご説明します。

■弊社におけるセキュリティ対策

配配メールのソフトウェア開発及び提供元である弊社の社内におけるセキュリティ対策についてご説明します。

■配配メールご利用上のお願い

お客様が配配メールをご利用されるにあたってご注意頂きたいこと、お願いしたいことをご説明します。

■はじめに

この度は、弊社の「配配メール クラウドサービス」のご導入検討を賜りまして誠にありがとうございます。
ございます。

「配配メール クラウドサービス」は、弊社が運用管理するサーバ機器に配配メールのソフトウェアをインストールし、インターネットを介してお客様にソフトウェアをご利用いただくサービスになります。

導入が簡単で、インターネットに繋がる環境さえあれば、いつでもどこでもご利用頂くことができる非常に利便性の高いサービスとなっております。

弊社では、「配配メール クラウドサービス」をお客様に安心してご利用頂くために、様々なセキュリティ対策を施しております。

本書では、本書改定日時点でのセキュリティ対策内容についてご説明致しております。

■配配メールが機能として持つセキュリティ対策

－『ログインIDとパスワードによるユーザ認証』

- ・ユーザ毎にそれぞれ異なるユーザIDとパスワードが付与され、ログインをする際には、ユーザID及びパスワードの両方が求められるようになっています。

－『暗号化通信』

- ・本サービスへのアクセスは、SSL/TLSを使った暗号化通信によって行うことができ、情報が暗号化されるため、安心してご利用頂くことができます。

－『無操作状態での強制ログアウト』

- ・ユーザがログインし、何も操作せずに一定時間経過すると、自動的にシステムからログアウトされるようになっています。これより、ユーザが万一ログインしたまま席から長時間離れた場合でも第三者が不正に利用する危険性を減少させることができます。

－『パスワード変更』

- ・利用者は、ログイン時に入力するパスワードを簡単に変更できます。

■配配メールにおける脆弱性診断

ー『UBsecure 社 Vex(Vulnerability explorer)による脆弱性診断』

- ・ UBsecure 社の Web アプリケーション脆弱性検査ツール「Vex(Vulnerability explorer)」を使用して以下の検査を行い、情報漏洩・改ざん・なりすましに対して適切に対処しています。

○主な脆弱性診断項目

SQL インジェクション
OS コマンドインジェクション
クロスサイトスクリプティング
パラメータ操作
バッファオーバーフロー
セカンドオーダーアタック
クロスサイトリクエストフォージェリ (CSRF)
不要なファイルの検出
サーバの設定ミス
プロトコルの不適切な使用
エラーコード
セキュア属性のない Cookie
セッション管理に関する問題
その他既知の脆弱性

■配配メールのサーバ運用・管理上のセキュリティ対策

ー『管理水準の高いデータセンター』

- ・サーバを設置しているデータセンターは、下記のとおり、十分な災害対策や万全のセキュリティ対策が施されています。

▼データセンターの仕様

項 目		仕様内容
災 害	地震対策	<ul style="list-style-type: none"> ・想定される最大震度に耐えうる構造 ・基礎免震構造
	火災対策	<ul style="list-style-type: none"> ・窒素ガス自動消火設備 ・超高感度煙検知システム
	室温対策	<ul style="list-style-type: none"> ・空冷中央熱源方式 ・フリークーリング、外気冷房 ・N+1 冗長構成による信頼性確保
	漏水対策	<ul style="list-style-type: none"> ・漏水検知システムによる 24 時間監視
電 源	停電対策	<ul style="list-style-type: none"> ・22kV 3 回線スポットネットワーク受電 ・自家発電設備 (重油式 N+1 構成、48 時間連続運転可能な燃料貯蓄) ・CVCF (無停電電源装置) 並列冗長方式 (N+1) による信頼性確保
セキュリティ	侵入対策	<ul style="list-style-type: none"> ・有人受付による対面認証と生体認証 ・非接触 IC カードの組み合わせ ・共連れ防止設備

ー『RAID 構成によるデータ保全』

- ・本サービスを提供しているサーバ機器は、すべて RAID 構成 (ハードディスクの冗長化) となっており、万が一、運用中に 1 台のハードディスクが故障や破損をしても、システムを止めることなく、稼動し続けることができます。

ー『定期的なデータバックアップの実施』

- ・メールデータや顧客データのみならず、フォルダやテンプレート設定情報などの配配メールに関するすべてのデータのバックアップを毎朝 NAS サーバに取得しており、万が一、サーバのハードディスクの全てが故障及び破損した場合でも、バックアップデータを用いてデータを復元させることができます。

－ 『緊急時に備えた代替機器の保有』

- ・サーバ機器（ハードディスク、電源装置など含む）やネットワーク機器（HUB）の、万が一の故障に備えて、代替機器を保有しており、迅速に復旧できるよう環境を整備しております。

－ 『外部からの HTTPS 以外でのアクセス制限』

- ・ファイヤーウォールを設置し、HTTPS を除く不正なアクセスを遮断しています。

－ 『ファイヤーウォールの冗長化』

- ・ファイヤーウォールは、万が一の障害に備えて冗長化構成となっております。

－ 『サービス監視』

- ・Web,メール,データベースといったサービスの提供に必要なプログラムが正常に応答しているかどうかの監視を常時行っており、万が一、異常が発生した場合には、運用管理責任者に警告通知が行われます。

－ 『ハードディスク空き容量の監視』

- ・サーバにおいてハードディスクの空き領域がある一定値より少なくなった場合には、運用管理責任者に警告通知が行われます。

－ 『ログ』

- ・各種サーバにおけるログを一定期間保存しており、不正なアクセスなどがあった場合には、解析を実施できるようになっております。

－ 『ソフトウェアの脆弱性対策』

- ・サーバにインストールされている各種ソフトウェアにおける脆弱性を発見・察知し、弊社がソフトウェアのアップデートが必要であると判断した場合には、動作検証を行った上でアップデートを実施致します。

－ 『サーバへのアクセス制限』

- ・サーバのメンテナンス作業は、限られた担当者が特定のアクセス用端末を経由してのみ作業できるようにしており、弊社設備内からのみアクセスできる構成になっております。
作業時に必要となるアクセス用端末のログイン ID、パスワードは、厳重に管理しております。

■弊社におけるセキュリティ対策

ー 『プライバシーマーク認定』

- ・弊社では、2006年8月にプライバシーマークを取得致しました。
【認定番号】第20000843号

ー 『ISMS 認定』

- ・弊社では、2021年1月にISMS認証を取得致しました。
【認証機関】一般財団法人 日本品質保証機構
【認証内容】ISO/IEC 27001:2022/JIS Q 27001:2023
【登録証番号】JQA-IM1748

ー 『人的セキュリティ管理』

- ・すべての従業員と機密保持契約を取り交わしています。
- ・すべての従業員に対して定期的にコンプライアンスマニュアルを元に教育研修を行っています。

ー 『物理的セキュリティ管理』

- ・執務エリア毎に入退室のルールを策定し、外部の人間がオフィスに立ち入る際の管理を適切に実施しています。

ー 『パソコン及び端末管理』

- ・社員が利用するパソコンには、必ずログインパスワード設定を義務付けており、第三者による不正利用の防止を図っています。
- ・社員が利用するパソコンには、必ずウイルス対策ソフトをインストールし、ソフトウェアは確実に更新し、最新版を維持するようにしています。

ー 『インターネット及びE-MAIL利用管理』

- ・社内パソコンからのインターネットアクセスやEメールの送受信は、すべてログを記録し、利用状況を監視・確認しています。

ー 『本サービスの利用管理』

- ・本サービスへアクセスできる社員及びアクセスできる情報は、サービスサポート担当者、設備運用業務担当者限定した利用管理をしております。

■配配メール クラウドサービスご利用上のお願い

ー 『ユーザ ID、パスワードの漏洩防止』

- ・ユーザ ID、パスワード情報の漏洩には十分ご注意くださいようお願い致します。

ー 『パスワードの定期的な変更』

- ・簡単にパスワードの変更が可能ですので、定期的にパスワード変更を行うようお願い致します。

ー 『データバックアップ』

- ・障害が発生し、万が一アクセスできなかつたり、データが完全に破損してしまつたりした場合に備えて顧客データベースのデータをバックアップしていただくようお願い致します。